谷川岳・天神尾根　1963m　（群馬県みなかみ町）

山行報告　≪大宮岳稜会≫

日時：令和６年（２０２４年）３月３０日（土）日帰り　晴れ**【個人】**　提出者＞岩田

メンバー：岩田　　合計　１名

行程：　電車＞　⇒⇒上毛高原 バス 8:05⇒⇒8:50 土合口

ロープウェイ 9:07⇒⇒9:17天神平

徒歩＞　9:35天神平 **1320m** 出発→→9:58尾根→→10:45～55熊穴沢避難小屋 **14851m**→→11:34～55 天狗の留まり場**1692m**→→12:53 肩の小屋→→13:10 ～13:15**谷川岳**トマノ耳**1963m**→→13:35肩の小屋下山開始→→→→14:06天狗の留まり場→→14:26～35 熊穴沢避難小屋→→15:35天神平

行動時間 6 時間

ロープウェイ＞ 15:43 天神平⇒⇒15:53 土合口 バス 16:15⇒⇒上毛高原

装備：ヘッドランプ、防寒着、コンパス、地図、非常食、スマホ、GPS 、アイゼン、ピッケル、スパッツ、ゴーグル、バラクラバ、テルモス、エマージェンシーシート

特記： ロープウェイ＞営業時間 8:30～16:30

感想：土曜とあってバスは満員で立ち席であった。ロープウェイはスムーズに乗り換えができた。経営者が代わってJAF割引は無い。

　ガスで視界のきかない中、天神平をアイゼン・ストックで出発。尾根へ出るまでは登りの連続が続く。雪に埋もれた熊穴沢避難小屋辺りからは晴れ間が出て時々視界が開けるも、強風が吹いている。予報値では風速11～15m/s。天狗の留まり場の岩陰で風をよけ、一息ついてから最後の一時間を登る。山頂に着いた時はガスで視界ゼロだった。しかし、奇跡が起こり、数分後肩の小屋に戻るとスーッとガスが晴れ、大展望となった。感謝感激！

　下山は周りの展望を楽しみながら一気に熊穴沢避難小屋まで下り、さらにロープウェイ駅へほぼ計画通りの時間に戻ることができた。大量の積雪のある谷川岳を満喫した山旅だった。

『霧の点　春風つよし　突如晴れ』

写真：1.雪に埋もれる熊穴沢避難小屋　2.行動データ　3.天神尾根を登る　4.肩の小屋の鐘　5. 天神尾根を下る。前方に天神山　6.谷川岳

天神尾根コース